

# 聞こえに障がいのある子の教科指導 ～聴覚障がい教育の専門性について考える～

クラスの中に、このようなお子さんはいませんか？

「話を聞いてくれない」「指示が通らない」「話を聞いていても反応がない」「友達とのトラブルが多い」

発達障がいや自閉症にみられる子どもたちの状態像のようにみえるかもしれませんが、実はこれは、聴覚障がいのある子どもたちの課題でもあります。

多くの方に、「補聴器を付けたら聞けるようになる」、「発音がはっきりしているから聞こえている」、「片側の耳が聞こえているから大丈夫」と思われがちですが、それは誤解です。さらに、聞こえないことから発生する学習面、人間関係などの様々な困難性について、なかなか周りの人たちに理解されにくいという問題もあります。

しかし、幼児期に、経験したことを言語化するようにし、表現力の基礎を身に付けるなどの積み上げを行い、それを踏まえて学童期の教科指導を充実させるなど、早期から適切な教育環境と指導上の配慮を行うことで、学力が保障され、子どもたちの可能性は大きく広がります。

今回の研修では、こうした課題のある子どもたちに必要な支援について、道内の聾学校での指導実践における確かな実績をもち、その後、道立特別支援教育センター、北海道教育委員会、そして、文部科学省特別支援教育調査官として務められ、現在、東北福祉大学で教職を希望する学生への指導をされている大西孝志教授をお招きし、研修を行いたいと思います。

聞こえに課題のある子どもたちへの教科指導に興味のある方、また今現在、指導上で奮闘されている方、ぜひご参加ください。

## プログラム

- 1 9:50～10:00 開会式
- 2 10:00～11:00 研修成果報告  
北海道札幌聾学校 教諭 宮町悦信
- 3 11:00～15:35 講演  
「聞こえに障がいのある子の教科指導  
～聴覚障がい教育の専門性について考える～」  
東北福祉大学 教授 大西孝志
- 4 15:35～15:50 質疑応答
- 5 15:50～16:00 閉会式



## 参加費

- 無 料  
※お弁当を注文された方は、当日受付にてお支払いください。

## 申込方法

- 裏面のFAX 申込用紙にてお申込みください。  
※申込締切は12月1日（金）としますが、会場の状況により定員になり次第、受付を終了させていただきます。



お申し込みはFAXで▶▶▶【FAX】0154-57-3390

申込締切：平成29年12月1日(金)

## FAX 申込用紙

平成29年度 地域連携研修（北海道釧路鶴野支援学校開催）

### 聞こえに障がいのある子の教科指導

～聴覚障がい教育の専門性について考える～

勤務先名			電話番号 ( ) -		
申込者					
参加者	ご職名	お名前	お弁当注文の希望者○印	お弁当代の領収書希望者○印	自家用車で来校される方○印

#### 参加をご希望される方へ

- ①昼食については各自でご用意いただくか、お弁当（お茶付き）の注文を受け付けます（800円）。ご希望の方は申込用紙に○印をご記入いただき、当日の受付で代金をお支払いください。領収書が必要な方は、同じく申込用紙に○印をご記入ください。
- ②本校敷地内は駐車場スペースに限りがあります。できるだけ乗り合わせてお越しいただくようご協力願います。自家用車の台数の把握ため、自家用車で来られる方は申込用紙に○印をご記入ください。
- ③ご不明な点がございましたら、研究部 太田、もしくは教頭 大塚までお問い合わせください。

北海道釧路鶴野支援学校 聴覚障がい教育部門 TEL 0514-57-9013